

## 優秀賞

「 私が目指したもの 」

経済学科 4年 かにカニはまかぜ (P.N.)

突然ですがみなさんには夢がありますか。サッカー選手、野球選手、お笑い芸人など、何でもいいです。最近では動画配信者も出てきてるのかしら??あとはプロゲーマーとかもあったような気がする。これは夢を追いかけた私自身の話である。

私には幼い頃から電車運転士になるという夢があり、将来はこの職業以外ありえない、絶対ない!!とっていた。その夢を叶えるために就職活動を大学3回生の春頃から開始。説明会へは何か一つ以上の質問を事前に用意し、大阪や名古屋へも積極的に訪れていた。一番にブースに座り、終了後には質問をする、それを繰り返していた。中には会社の人事担当者の方が私のことを覚えてくれたこともあった。

そしてついに3月1日になり、私は第一志望の会社のエントリーシートを書き始め、締め切りの約20日前には郵送で提出した。それも速達ですよ。

結果は見事通過!そして一次試験も順調に進んでいき、迎えた二次試験、私は練習した成果を最大まで出そうと全力で答弁したものの、ここで脱落。

私は酷く落ち込み、さらに追い討ちをかけるように他の鉄道会社も脱落していった。多分20連敗くらいしたと思う。私には才能がないんじゃないか、そう考えたこともある。

そんなある日、動画を見てるとこんな話が出てきた。

「人生を変えるのは“才能”じゃなくて“方法”」

確かにそうかもしれない。これを言った人はある方法論を使って成功している。私がうまくいかなかったのは「才能がないから」ではなく「方法を知らなかったから」と言った方が正しいのかもしれない。

私は現在22歳、まだまだ人生は長い。ここで夢を諦めるのは非常にもったいない。才能がなくなっただけいい、方法を知って実行すればまだまだチャンスはいくらでもある。時間はかかるかもしれない、けど私は幼い頃から夢見た電車運転士にいつか必ずなる、そう誓った。